



ボランティア・市民活動センター通信



バレンタインデーに女性からチョコレートを贈るのは日本だけだそうです。外国では、花・カード・ケーキなどのお菓子を贈るのが一般的で、男性からも女性からも送ります。ちなみに日本のような“義理”という文化はないそうです。

登録ボランティア交流会のお知らせ



「おやじカフェ」の
珈琲試飲サービス付き！

第1部 認知症サポーター養成講座

認知症についての知識、認知症の方の気持ちや接し方を学びます。認知症サポーターになることで、認知症への理解が広まり、認知症の方が安心して暮らせる地域づくりにつながります。



第2部 事務連絡会

団体での助成金の申請やボランティア保険について説明いたします。

日時 令和2年3月21日(土) 午前10時30分～12時00分

場所 ふれあい福祉センター2階

◆◆ 申し込みは下記の連絡先まで ◆◆

2月の当センター行事スケジュール

2月 6日(木) PM1:30～3:00 歌体操教室

2月13日(木) AM10:30～12:00 手しごとの会

2月15日(土) PM2:00～4:00 おやじカフェ

※囲碁・将棋サロンは、毎週土曜日PM2:00～4:00開催予定



大正区ボランティア・市民活動センター

〒551-0013 大阪市大正区小林西1-14-3 ふれあい福祉センター内
TEL:6555-7575 FAX:6555-0687 (担当:会田)

ボランティア・市民活動紹介

☆「《入門》手話講座」（手話サークル芦舟）

1月25日（土）、ボランティア・市民活動センターにて「《入門》手話講座」を開催し、多数ご参加頂きました。講師は「手話サークル芦舟」の皆さまで、区内の催しでの手話通訳などをされている団体です。初めに、「挨拶」をあらわす手話を教わりました。日常の身振り“ジェスチャー”に通じる手話表現が多く、講師の方から身振りの意味を教えられると感心されていました。後半は、手の形で50音を表現する「指文字」を学びました。資料のイラストに従って手の形を真似しますが、手話は目の前の相手に向かって見せるものなので、自分から見えている形と反対側になり、頭が混乱し手がつりそうになりました（笑）。最後に、手話による自己紹介の発表があり、みなさん上手に指文字を使って表現されていました。講師の方は優しく、時にユーモアを交えながら教えて頂き、参加者は楽しそうに学ばれていました。



★「いずおきたこどもカフェ」

1月26日（日）、「いずおきたこどもカフェ」が泉尾北地域まちづくり実行委員会の皆さまで開催されました。この催しは、こどもと高齢者の居場所づくりを目的として、こどもたちが調理や接客などの喫茶ボランティア体験をするものです。こどもたちは、泉尾北小学校の児童26名で、まず、まちづくり実行委員会の実行委員の方と喫茶で振る舞うたい焼きづくりを体験しました。たい焼きの中身は、あんこ、カスタード、チョコレートの3種類。型に油を塗って生地を流し込み、あんこを入れて蓋をして3分待つと美味しいたい焼きの出来上がり！準備が整い、オープンすると同時にたくさんのお客様が来店し、「いらっしゃいませ！」の元気な子どもの挨拶と、お客さまの「美味しい！」という声で賑やかな様子でした。子どもの笑顔に、お客様と地域の運営スタッフのみなさまも笑顔で楽しい居場所となっていました。

